



そして未来へ

都筑区制 30 周年記念事業
実施報告書

令和 7 年 5 月

都筑区ふるさとづくり委員会
都筑区制 30 周年記念事業部会
都筑区役所

■ 目次

| | |
|----------------------------|-----------|
| ○ はじめに | 3 |
| 1 事業概要 | 3 |
| (1) 実施期間 | |
| (2) 実施目的 | |
| (3) コンセプト | |
| (4) 実施体制 | |
| (5) ロゴマーク・キャッチフレーズ | |
| (6) 経費 | |
| 2 主な取組 | 6 |
| (1) 都筑区ふるさとづくり委員会による事業 | |
| (2) 区づくり推進費等による事業 | |
| 3 地域・団体等による振り返り | 9 |
| (1) 取組の成果 | |
| (2) 取組の効果 | |
| 4 都筑区役所による振り返り | 12 |
| (1) 取組の成果 | |
| (2) 取組の効果 | |
| 5 事業全体の振り返り(総括) | 14 |
| 6 資料集 | 15 |
| (1) 取組一覧 | |
| (2) ロゴマーク使用許可一覧 | |
| (3) メインビジュアル | |
| (4) 都筑区制 30 周年記念ベンチの寄付について | |
| (5) 御協賛企業一覧 | |
| (6) 第 30 回都筑区民まつり参加団体一覧 | |

○ はじめに

都筑区は、令和6年11月6日に区制30周年を迎えました。都筑区制30周年記念事業(以下「周年事業」といいます。)は、都筑区が誕生して30周年を迎えることを記念し、都筑区ふるさとづくり委員会及び都筑区が中心となって、各種記念事業を実施したほか、地域・企業・団体等の皆様が行う区制30周年をお祝いする行事や取組を支援しました。

この報告書では、本事業の成果を次世代に引き継いでいくことを目的として、周年事業の概要及び成果等について、まとめています。

1 事業概要

(1) 実施期間

令和6年1月1日～12月31日

※令和5年秋口より区制30周年の機運醸成を図るため事前広報を開始。

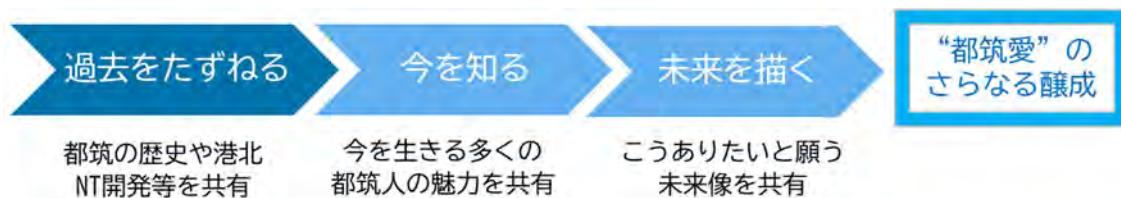
※都筑区制30周年記念ベンチの寄贈は令和7年3月に実施。

(2) 実施目的

区制30周年の節目を活かし、区民の皆様に都筑の歴史や人、多くの地域資源等を改めて知り、さらに都筑を好きになっていただく機会を作ることによる「住み続けたいまち」の実現

(3) コンセプト

「過去をたずねる」／「今を知る」／「未来を描く」の3つを軸にした取組の実施による「都筑愛」のさらなる醸成



(4) 実施体制

ア 地域の皆様との協働(都筑区制30周年記念事業部会の設立)

地域の皆様と周年事業の企画・実施に係る意見交換や情報共有を行う組織として、都筑区ふるさとづくり委員会(※)に「都筑区制30周年記念事業部会」を新たに設立

※区民・企業・団体などの協働の促進、ふるさと意識の醸成などを図ることにより、交流が盛んできれいと賑わいのある住み続けたい都筑区を実現することを目的に、連合町内会自治会や区内の団体によって構成されている委員会。

(ア) 構成

| 都筑区制 30 周年記念事業部会（※部会員の職名は R5.9 設置当時） | | |
|--------------------------------------|-----------------|---|
| 部会長 | 吉野 富雄 | 都筑区連合町内会自治会 会長 |
| 部会員 | 横手 美枝子 | 都筑区連合町内会自治会 副会長 (地域活性担当部会長) |
| 部会員 | 村田 輝雄 | 都筑区懇話会 会長 都筑区社会福祉協議会 会長 都筑区保護司会 相談役 |
| 部会員 | 小林 達夫 | 都筑区民生委員児童委員協議会 会長 |
| 部会員 | 木伏 慎治 | 都筑区商店街連合会 会長 |
| 部会員 | 山田 美千子 | 都筑クラブ 会長（現：名誉会長） |
| 部会員 | 栗林 一夫 | 都筑軽音楽文化協会 会長（現：顧問） |
| 事務局 | 総務課、区政推進課、地域振興課 | |



(イ) 開催実績

令和5年9月28日、令和5年11月20日、令和5年12月18日、令和6年3月6日、
令和6年7月3日、令和6年9月18日、令和6年10月9日、令和7年2月25日【計 8 回】

イ 区の推進体制

区役所一丸となって周年事業を進めるための組織として、区長を本部長とする「区制 30 周年 庁内推進本部」を設置。また、周年を記念した各取組を推進するための庁内横断的な組織として「庁内部会」を設置。

(ア) 区制 30 周年庁内推進本部

<構成>

本 部 長:区長

副本部長:副区長、消防署長、センター長、センター担当部長、土木事務所長

本 部 員:全課長級職員

<設置期間>

令和5年6月29日～令和7年3月31日

<開催実績>

令和5年7月4日、令和5年10月31日、令和5年12月12日

令和6年2月6日以降は2週間に1回の頻度で定期開催【計22回】

(イ) 庁内部会

<構成>

| | |
|-------------------|--|
| 部会① (記念動画) | 戸籍課、税務課 (庶務)区政推進課 |
| 部会② (小学校関連の取組) | 生活衛生課、税務課、こども家庭支援課 (庶務)総務課 |
| 部会③ (伝統芸能ワークショップ) | 高齢・障害支援課、こども家庭支援課、保険年金課 (庶務)地域振興課 |
| 部会④ (スタンプラリー) | 福祉保健課、生活支援課、都筑土木事務所 (庶務)区政推進課、地域振興課 |

<設置期間>

令和5年12月18日～令和7年3月31日

(5) ロゴマーク・キャッチフレーズ



区民まつりでのお披露目の様子

▶ 認知しやすく、読みやすい文字の配置で表現し、区の花であるサクラソウで飾りつけしたデザインを周年事業のロゴマークとしました。

▶ このロゴマークは、令和5年9月25日から10月20日までの約1か月間実施した区民投票で、総票数16,970票のうち最も票数を集めたデザインです。

▶ ロゴマークに沿えたキャッチフレーズは、都筑区制30周年記念事業部会と都筑区が協議し、過去から現在へと紡いできた区の歴史や魅力を未来へつなげ、“もっと都筑を好きになる”機会になってほしいという思いをこめ、「そして未来へ」に決定しました。

▶ ロゴマークのデザインは、令和5年11月3日に開催された「第29回都筑区民まつり」の場で区民の皆さんにお披露目しました。

(6) 経費

ア 都筑区ふるさとづくり委員会

3,000,000 円(令和 6 年度予算)

【主な用途】都筑区制 30 周年記念動画の作成(100 万円)、
学校関連の取組(装飾物の作成)(100 万円)の主催事業の他、
都筑区ふるさとづくり委員会が共催で実施する事業等

イ 区づくり推進費

(ア) 令和5年度決算

3,412,420 円

【主な用途】ロゴマークの制作、特設サイトの開設、記念グッズの制作

(イ) 令和6年度予算

8,875,000 円

【主な用途】記念式典の開催、特設サイトの運用、キッズスタンプラリーの開催

2 主な取組

(1) 都筑区ふるさとづくり委員会による事業

ア 第 30 回都筑区民まつり

区制 30 周年記念ブースの設置による広報、ガーランドやちらしなどの装飾による PR など、30 周年を記念した区民まつりを開催し、約 11 万人(※主催者発表)にご参加いただきました。(11 月)

区民まつりでは、都筑を好きになっていただく機会として、「都筑愛」や 30 周年ロゴマークを活用し、ふるさと意識の醸成につなげました。



区民まつりの様子

イ 区制 30 周年記念動画の制作

都筑区の区制 30 周年までの変遷を振り返り、これまで中心となって活躍してきた方々の想いを記録した記念動画を作成し、地域の子どもたちなどこれから活躍する若い世代の未来への希望を地域で共有しました。(11 月)



記念動画

ウ 小学校と連携した取組(装飾物の作成)

区制 30 周年を子どもたちと共に祝えるよう、夏休みの課題(宿題)の一環として、小学生から都筑区にまつわる絵を募集しました。732 点の作品を提出していただき、それをもとにガーランド(連続旗)を作成し、都筑区総合庁舎で展示しました。(11~12 月)



展示の様子

エ 区制 30 周年記念事業レガシー【※詳細は31ページ参照】

記憶に残り未来につながる区制 30 周年のレガシーとして、多くの方の目に触れ、ご利用いただける場所にベンチを設置し、寄附しました。



ベンチ

(2)区づくり推進費等による事業

ア 広報よこはま区制 30 周年特別号

写真と人口推計で見る都筑区の 30 年の歩み、都筑区誕生と同じ年に開校した区内小学校の子どものインタビューなど、区制 30 周年を記念した広報よこはま特別号を発行し、区民の皆様に都筑区が区制 30 周年を迎えることを広くお知らせしました。(1月)



区制 30 周年特別号

イ 都筑区制 30 周年記念デザインマンホール

区制 30 周年記念ロゴマークをデザインした下水道のマンホール蓋を、センター南駅前から区役所の間や、センター北駅前の計 12 か所に設置しました。(2月)



設置されたマンホール

ウ 彩(いろどり)のガーランド

手で持てる大きさのガーランドを作成し、自治会町内会や都筑区商店街連合会、区民利用施設等に配布しました。作成したガーランドは、壁面への貼付のほか、記念撮影に使用いただきました。(6月)



ガーランドを掲示した様子

エ 子どもたちが学ぶ伝統楽器体験ワークショップ

地域に根づく伝統文化の共有と次世代への継承という観点から、和楽器(琴・小鼓・琵琶・口琴)体験と本格的な演奏の鑑賞ができるワークショップを都筑区在住・在学の小・中学生(69 人参加)を対象に横浜市歴史博物館で開催しました。(9月)



当日の様子

オ my つづき Instagram キャンペーン

都筑区での日常、都筑区につながることについて、ハッシュタグ「#my つづき」をつけて Instagram で投稿いただくキャンペーンを開催し、2,271 人にご参加いただきました。(7~12 月)

実施にあたっては、区内障害者支援施設のカプカプ川和に口ゴの題字作成を依頼したほか、区に縁ある企業様による御協賛品、区内障害者支援施設のお菓子等を景品にするなど、区の地域資源を活用しました。



キャンペーンロゴ

カ 都筑区制 30 周年記念式典

都筑区のまちづくりに尽力された区民への感謝の機会として式典を開催しました。式典は二部制で行い、第一部では区民栄誉賞等の表彰式や感謝状の贈呈式、第二部では劇団かかし座による多世代の人が楽しめる公演を行いました。(11 月)

受賞者の皆様への記念品として、区からは盾や記念メダル等を、都筑区ふるさとづくり委員会からはメイドインつづき参加企業(※)が制作したランタンを記念品として贈呈しました。

※都筑区内に立地し、独自の技術で躍進するものづくり企業(製造業)の販路拡大や企業間交流を促進するため、2010 年から都筑区役所が選定している企業グループ

【被表彰者】

| <区民栄誉賞> | <区政功労賞> | <感謝状> |
|----------|-----------|-------------|
| ・栗原 靖 様 | ・村田 輝雄 様 | ・金澤 翔子 様 |
| ・斎木 和夫 様 | ・岩嶋 伸幸 様 | ・一般社団法人 |
| ・栗林 一夫 様 | ・水野 恭一 様 | 横浜市都筑区医師会 様 |
| | ・山田 美千子 様 | |



記念式典の様子



劇団かかし座による公演の様子



記念品

キ 都筑区制 30 周年記念給食における記念品の配付(若手職員による庁内プロジェクト)

区内市立小学校(※)において、区内産の小松菜を使用した区制 30 周年記念給食「つづきあいちゃんカレー」を実施するとともに、区内市立小学校の全校児童に若手職員による庁内プロジェクトが考案した記念品(オリジナル給食袋)を配付しました。(11~12 月)

※給食室の改築を予定していた川和小学校を除く



記念給食・オリジナル給食袋

3 地域・団体等による振り返り

(1) 取組の成果

ア 周年記念関連イベント参加者数

<第30回都筑区民まつり>

| | | | |
|------|-----------|--------------|-----------------|
| 開催期間 | 令和6年11月3日 | 参加者数 | 110,000人(主催者発表) |
| 協賛 | 116社 | (※詳細はP.32参照) | |
| 参加団体 | 71団体 | (※詳細はP.33参照) | |

<小学校と連携した取組(装飾物の作成)>

| | | | |
|------|------------|-----|------|
| 開催期間 | 令和6年10~12月 | 応募数 | 732点 |
| 協力 | 区内市立小学校 | 22校 | |

<都筑区制30周年記念動画>

| | | | |
|------|--|------|---------------------|
| 開催期間 | 令和6年11月9日 | 視聴回数 | 1,149回(令和7年2月18日時点) |
| 出演 | 吉野 富雄 様(都筑区連合町内会自治会会长) | | |
| | 木伏 慎治 様(都筑区商店街連合会会长) | | |
| | 山田 美千子 様(都筑クラブ名誉会長) | | |
| | 村田 輝雄 様(都筑区懇話会会长) | | |
| | 田丸 恵美子 様(都筑区民生委員児童委員協議会副会長) | | |
| | 平柳 びおり 様(学校・地域コーディネーター) | | |
| | 沈 琳 様(二胡演奏家) | | |
| | 蝶野 正洋 様(プロレスラー) | | |
| | 横浜ビー・コルセアーズの皆様(プロバスケットボールチーム(B.LEAGUE B1所属)) | | |
| | トルステン クナーブ 様(東京横浜独逸学園長) | | |
| | 石田 陸 様(NPO法人H&K・理事長) | | |
| | 中尾 文枝 様(NPO法人H&K・理事) | | |
| | ベアレント ヴォルフガング 様(吾妻山公園愛護会会长) | | |
| | 角田 ベアレント ゆう子 様(センター北・中川中央町内会副会長) | | |

イ 区制30周年記念ロゴマークの使用

| | |
|------|----------------------|
| 受付期間 | 令和5年12月1日~令和6年12月31日 |
| 申請件数 | 68件(※詳細はP.25参照) |

(2) 取組の効果

都筑区制 30 周年記念事業部会の部会員により、次のとおり振り返りを行いました。

区制 30 周年のお祝いの年に立ち会うことが出来たことは、私にとって大切な記憶となりました。都筑区役所の皆様が縦割りでなく、「チーム都筑」で一丸となって取り組まれたことが行政の新しい在り方を示していると思います。重ねて企業、商店街、関係諸団体、地域がそれぞれ都筑愛に溢れた取組をしてきました。

特に心に深く残っているのは、30 周年を祝って子どもたちが描いたガーランドです。区役所1階のホールいっぱいに、子どもたち一人一人の思いが繋がって飾られた光景に涙が出そうでした。描いてくれたある女の子が「ママも30歳だよ！同じだね。」と教えてくれたとき、キャッチフレーズ「そして未来へ」の本当の意味に気が付きました。子どもたちは都筑区と共に歳を重ね、未来の都筑区を生きていきます。まさに未来のふるさとづくりです。

都筑区ふるさとづくり委員会のメンバーとして誇らしいです。ありがとうございました。

都筑区連合町内会自治会 副会長(地域活性担当部会長) 横手 美枝子

平成6年、区の特性を活かした目標「都市の快適性・人のぬくもりを実感する新しい生活文化都市」が掲げられ、そこから港北ニュータウン区域の開発も進み、都筑区は区制30周年を迎えました。

都筑区ふるさとづくり委員会では1年以上前から事業部会を立ち上げ、区役所内の庁内部会と共に議論を重ね、周年事業を実施できたのはよかったです。

特に、区内に昔からある伝統文化を体験する「子どもたちが学ぶ伝統楽器体験ワークショップ」や、「小学校と連携したガーランド作成」では、これからを担う子どもたちに区の魅力を伝えることができました。

今後の区民まつりや周年事業は、都筑区ふるさとづくり委員会を中心に議論を行うと思いますが、中学生、高校生が参加し、それぞれの目線で知恵を出し合って共に検討していく形も良いと思います。また、区民まつりは、今後も地域や地元企業が参加する都筑区の特色あふれる形式が良いと思います。すべての皆様に感謝、感謝しています。

都筑区懇話会 会長/都筑区連合町内会自治会 相談役/
都筑区社会福祉協議会 会長/都筑区保護司会 相談役 村田 輝雄

30 年という月日は都筑の歴史から考えればほんの僅かかもしれません、30 年前にこの歴史ある地に区が誕生したことをとても意義深く思います。

今回の周年事業は、「ロゴマークの選定」「子どもたちによるガーランド作成」、区の魅力を存分に活かした「てくてくスタンプラー」「劇団かかし座による記念公演」など、区民参加型を重視しており、多くの事業で「区民による 30 周年」を感じることができたのではないでしょうか。

事業の実施にあたっては、区長をはじめとする区役所の皆さんの熱い思いが伝わってきました。ありがとうございました。私自身も都筑区制 30 周年記念事業部会の中で、微力ではありますが企画等に携わることができ、大変感謝しておりますと同時に、今後も区政発展に向け力になれたらと思います。

都筑区民生委員児童委員協議会 会長 小林 達夫

都筑区誕生から 30 年にあたり、商店街の歴史を振り返ると、当初は区内に 12 力所あった商店街は時代とともに減少し、現在は 7 力所となりました。

商店街を維持していくことは難しいこともあります、今回、それぞれの商店街が区制 30 周年記念事業として、近隣の大型店と協力したイベントの開催や、商店街同士で連携した「恐怖のハロウィンバスツアー」、「星空のコンサート」などのイベントを行い、商店街でもお祝いの雰囲気を感じができるよう、様々な企画を実施し、都筑区全体を盛り上げました。

これからも、横浜市内唯一の都筑区商店街連合会公式マスコット「つづきたいちゃん」を中心に、商店街から都筑区全体を盛り上げ、都筑区に住む皆さんのが「住んでよかった」と思える街にしていきたいです。

都筑区商店街連合会 会長 木伏 慎治

周年事業には、区制 10 周年時から協力させていただいているが、今回の 30 周年は都筑区制 30 周年記念事業部会の場で率直かつ活発に意見交換ができ、その意見を踏まえて事業を実行した区制 30 周年庁内推進本部との連携もスムーズに行えたことで、今後の周年事業の礎になるものになったと思います。

特に、「区制 30 周年記念動画」では、出演している区民の方々が元気に話す声に、都筑区の明るい未来を感じました。また、「第 30 回都筑区民まつり」のステージ最後のプログラムでは、“都筑愛”と書かれた大きなパネルの前で、小さな子どもから大人まで大勢の人が大きな輪となって「都筑音頭」や「ニュータウン音頭」を踊り、笑顔で盛り上げてくれた姿が印象的でした。“都筑愛”をもつ区民がたくさんいることや、都筑区の文化が未来へと継承されていることを実感できる、記憶に残る取組となりました。

都筑クラブ 名誉会長 山田 美千子

今回の区制 30 周年事業を過去の周年事業と比較し感じたことは、過去の周年事業を含む各行事は「大人目線の企画運営」になっていなかつただろうか、ということです。

多世代、特に多くの子どもが参加できる事業ができないか、都筑区制 30 周年記念事業部会で模索していたところ、区役所内に庁内横断的に部会が設置され、事業部会との活発な意見交換により、色々な切り口から多くのアイデアが生まれました。

その中で、多くの子どもが参加した「区役所ホールに展示したガーランド」、「子どもたちが学ぶ伝統楽器の体験ワークショップ」、「キッズスタンプラリー」、「キッズ・学童作品展」、「エコ活フェア」は、事業コンセプト「未来を描く」を体現し、周年事業を大いに盛り上げた取組であったと思います。

今回のような子ども参加型の行事は、過去の周年事業にはほとんど無く、今後の周年事業や区民まつり等においても参考になると感じました。

都筑軽音楽文化協会 顧問 栗林 一夫

4 都筑区役所による振り返り

(1) 取組の成果

ア 周年記念関連イベント参加者数

【主なイベント※】

※参加者数が多かった事業、企業等による御協力・御協賛をいただいた事業を一部抜粋して掲載。

<myつづきInstagramキャンペーン>

| | | | |
|------|---|------|--------------|
| 開催期間 | 令和6年 7月 26日～12月 31日 | 参加者数 | 2,271 人 |
| 協 賛 | 株式会社横浜ビー・コルセアーズ/ 一般社団法人 F・マリノススポーツクラブ/ | | |
| | 株式会社横浜 DeNA ベイスターズ/ IKEA 港北(現:IKEA 横浜)/ | | |
| | JA 横浜/ ボッシュ株式会社 | | |
| 題字制作 | カプカブ川和 | 景品制作 | アスタ荏田/ ショコラボ |

<子どもたちが学ぶ伝統楽器体験ワークショップ>

| | | | |
|------|--------------------------------------|------|------|
| 開催期間 | 令和6年 9月 23日 | 参加者数 | 69 人 |
| 共 催 | 横浜市歴史博物館 | | |
| 主 管 | 都筑民家園(NPO 法人都筑民家園管理運営委員会) | | |
| 協 力 | ライフアートユニオン/ シルクロード能楽会/ (一社)日本和楽器普及協会 | | |

<区制 30周年記念キッズスタンプラリー>

| | | | |
|------|---|------|---------|
| 開催期間 | 令和6年 10月 26日～11月 30日 | 参加者数 | 4,000 人 |
| 協 賛 | 岩崎造園株式会社/ 株式会社横浜 DeNA ベイスターズ/ 株式会社ジョイサポ | | |

社会福祉法人こどもの国協会/ 一般財団法人横浜市交通局協力会/ 都筑消防署

<つづきてくて<スタンプラリー>

| | | | |
|------|--|------|-------|
| 開催期間 | 令和6年 11月 1日～11月 30日 | 参加者数 | 427 人 |
| 協 賛 | 株式会社横浜ビー・コルセアーズ/ 一般社団法人 F・マリノススポーツクラブ/ | | |

株式会社横浜 DeNA ベイスターズ/ 新横浜公園/ 都筑消防署/ 横浜市交通局

<都筑区制 30周年記念式典>

| | | | |
|------|---------------|------|--------|
| 開催期間 | 令和6年 11月 9日 | 参加者数 | 450 人 |
| 共 催 | 都筑区ふるさとづくり委員会 | 公演 | 劇団かかし座 |

イ 区制 30 周年記念特設サイト

区制 30 周年関連イベントのお知らせや都筑区の 30 年の歩みの紹介等を目的として、開設・運用した「区制 30 周年記念特設サイト」の総 view 数は、49,237 でした。

| | | | |
|------|-----------------|----------|--------|
| 運用期間 | 令和6年1月1日～12月31日 | 総 view 数 | 49,237 |
|------|-----------------|----------|--------|

ウ my つづき Instagram キャンペーン当選者アンケート結果（当選者 300 名対象）

「キャンペーンを通じて初めて知った都筑区の魅力があったか」という設問に対し、93.9% の方から「あった」という回答をいただきました。

(2) 取組の効果

都筑の歴史や人、地域資源等を区民の皆様に伝える機会として、「そして未来へ」というキャッチフレーズのもと、周年事業コンセプトの3つの軸(過去を訪ねる / 今を知る / 未来を描く)それぞれの視点から「都筑愛」の醸成につながるよう、取組を実施しました。

■ 過去を訪ねる

都筑区の 30 年の歩みなどを掲載した「広報よこはま区制 30 周年特別号」の発行をはじめ、伝統楽器体験ワークショップ、区制 30 周年記念基調講演「都筑区の緑道の設計者がその原点と今後への思いを語る」の開催を通じ、区をつくり上げてきた人たちの思いや歴史、地域に根付く伝統文化を区民の皆様に感じていただくことができました。

■ 今を知る

都筑区民まつりやつづき人(びと)交流フェスタ、～福祉農園～障害者と地域の共生フェスタ、DE&I フェスティバル等のイベントを通じて都筑区で活躍する様々なひと、団体、企業等の活動や魅力を共有することができました。

また、SNS やスマートフォン等のデジタルツールを活用した、つづきてくてくスタンプラリーや my つづき Instagram キャンペーンなどの取組を通じて、地域や区との関わりが少ない方を含めた多くの方に対し、豊かな自然環境等の都筑区の魅力を知っていただくことができました。

■ 未来を描く

周年記念ロゴマークの区民投票をはじめ、「キッズ」・「学童」作品展、区制 30 周年記念給食等の機会を活用し、都筑区の未来を担う子どもたちに「自分たちが住んでいる都筑区」について考えていただく機会を創出することで、区に愛着を持っていただくきっかけとしました。

また、書家 金澤翔子さんによる「都筑愛」の書や、Instagram キャンペーンを通じて創出した「#my つづき」など、次世代につなぐ新たなレガシーを創出しました。

周年事業をきっかけに生まれた地域や企業、団体等とのつながり、ふるさと意識につながる新たな魅力を次世代へ引き継ぎ、「住み続けたいまち」の実現に向けて引き続き取り組みます。

5 事業全体の振り返り(総括)

区制 30 周年記念事業には、都筑区連合町内会自治会の会長、都筑区ふるさとづくり委員会の委員長として携わらせていただきました。都筑区ふるさとづくり委員会として小学校と連携した取組みや記念動画など、各事業を実施したほか、「地域に役立ち、30 周年のレガシーとなるものを未来へ残したい」と思いを込めてベンチ6台を都筑区へ寄贈いたしました。子どもから大人まで多くの方にご参加いただき、改めて区民の皆さん「都筑区を愛し、誇りに思う気持ち」に触れた1年でした。御協賛をいただいた企業、団体、区民の皆様には厚く御礼申し上げます。

平成6年 11 月6日、人口 11 万9千人のまちとして誕生した都筑区は、港北ニュータウンの造成工事は終わっていたものの、区の総合庁舎もない状況でした。それから 30 年、今では人口 21 万5千人の立派なまちに成長しました。

周年事業のキャッチフレーズ「そして未来へ」のとおり、子供から大人が参加して「ふるさと つき」と呼べるまちづくりの実現をめざして、各町内会自治会をはじめ、地域の皆様と連携して、安全安心、住みたいまち、住み続けたいまちにして、より一層素晴らしい都筑区となるよう、引き続き、御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

都筑区ふるさとづくり委員会 委員長
都筑区ふるさとづくり委員会 都筑区制 30 周年記念事業部会 部会長
都筑区連合町内会自治会 会長 吉野 富雄

港北ニュータウン開発事業により、緑道や公園、農地などの豊かな自然環境を保全するとともに、駅前を中心に商業施設や公共施設が集約された都筑区は、都市と自然が調和したまちとして発展してきました。

これまで区の発展にご尽力いただいた皆様に感謝を伝える機会として開催した「都筑区制 30 周年記念式典」では、区民栄誉賞・区政功労賞の表彰と感謝状の授与を行うとともに、区の 30 年の変遷とこれまで中心となって活躍していただいた方々の想いを記録した「区制 30 周年記念動画」を上映し、改めて区の発展に多大なご貢献をされた方々への思いを馳せるとともに、今なおまちづくりにご尽力いただいている皆様に深い感謝を感じました。

30周年記念事業部会の皆様による振り返りにもあるとおり、「そして未来へ」をキャッチフレーズとした今回の事業では、未来を担う子どもたちの笑顔をたくさん見ることができました。今回の取組をレガシーとして未来へ引き継ぎ、これからも区民・団体・企業の皆様と協働・共創しながら、「つながり・活力と魅力・安心を実感できるまち ふるさと都筑」を目指して、まちづくりを進めてまいります。引き続き、御支援と御協力を賜りますようお願いいたします。

都筑区長 佐々田 賢一



6 資料集

(1) 取組一覧

ア 都筑区ふるさとづくり委員会による事業

| 取組名 | 時期 | 取組内容 | |
|--------------------|--------|---|---|
| 小学校と連携した取組(装飾物の作成) | 10~12月 | 区制 30 周年を子どもたちと共に祝えるよう、夏休みの課題(宿題)の一環として、小学生から都筑区にまつわる絵を募集しました。732 点の作品を提出していただき、それをもとにガーランド(連続旗)を作成し、都筑区総合庁舎で展示しました。 |  |
| 第 30 回都筑区民まつり | 11月3日 | 区制 30 周年記念ブースの設置による広報、ガーランドやちらしなどの装飾による PR など、30 周年を記念した区民まつりを開催しました。 区民まつりでは、都筑を好きになっていただく機会として、「都筑愛」や 30 周年ロゴマークを活用し、ふるさと意識の醸成につなげました。 |  |
| 都筑区制 30 周年記念動画 | 11月9日 | 都筑区の区制 30 周年までの変遷を振り返り、これまで中心となって活躍してきた方々の想いを記録した記念動画を作成し、地域の子どもたちなどこれから活躍する若い世代の未来への希望を地域で共有しました。 |  |
| 区制 30 周年記念事業レガシー | — | 記憶に残り未来につながる区制 30 周年のレガシーとして、多くの方の目に触れ、ご利用いただける場所、区内6カ所に記念プレートとともに、ベンチを設置し、寄附しました。(※詳細は31ページ参照) |  |

イ 区づくり推進費等による事業

| 取組名 | 時期 | 取組内容 | |
|--|---------|--|---|
| 広報よこはま 区制 30 周年 特別号 | 1月1日 | 写真と人口推計で見る都筑区の30年の歩み、都筑区誕生と同じ年に開校した区内小学校の子どものインタビューなど、区制30周年を記念した特別号を発行しました。 |  |
| 区制 30 周年 令和 6 年都筑 区賀詞交換会 及び都筑区消 防出初式 | 1月6日 | 区民相互の賀詞の交換と交流を深めるために実施する賀詞交換会の場で区制30周年の開始を周知したほか、参加者の皆様に30周年記念カレンダーを配布しました。 また、消防出初式では、例年実施している式典や消防総合訓練のほかに、30周年を記念して横浜市消防音楽隊の演奏、ポートエンジェルス119演技、子ども向けの防災イベントを開催しました。 |  |
| 区制 30 周年 記念特設サイト | 1~12 月 | 区制30周年関連イベント等のお知らせや都筑区の30年の歩みを紹介するホームページを開設・運用しました。 (総view数:49,237) サイトには、4年10月から5年7月まで募集した「都筑フォトコンテスト」の応募作品を散りばめ、都筑区の魅力が伝わるサイトに仕上げました。 |  |
| 区制 30 周年 啓発グッズ等 | 1月~ | 区制30周年を知っていただき、より多くの方と共にこの節目の年を祝えるよう、ロゴマークを活用したポスターやステッカーなどの啓発グッズを作成しました。 |  |
| 都筑区制 30 周年記念カレン ダー | 1月 10 日 | 5年に開催した都筑フォトコンテストの入賞作品7点を使用した、都筑らしさがあふれるカレンダーを賀詞交換会等で配布するとともに、ホームページで公開しました。 |  |

| | | | |
|-----------------------|---------------------|---|---|
| 都筑区人権啓発講演会 | 1月 24 日 | <p>平成29年都筑区民まつりで「翔」を揮毫していただいた、書家の金澤翔子さんと、母親の金澤泰子さんを講師としてお招きし、都筑区人権啓発講演会を開催しました。(参加者数:447人、オンライン視聴:303人)</p> <p>また、区制30周年を記念して、金澤翔子さんに「都筑愛」の書を提供いただきました。</p> |  <p>都筑愛</p> |
| 都筑区制 30周年記念デザインマンホール | 2月 13 日 | 区制30周年記念ロゴマークをデザインした下水道のマンホール蓋を、センター南駅前から区役所の間や、センター北駅前の計12か所に設置しました。 |  |
| つづき あいパネル展・つづきあいフォーラム | 2月 15 日～21日/2月 17 日 | <p>パネル展では、都筑区と都筑区地域福祉保健計画のあゆみについてパネルを展示しました。また、都筑区の未来に向けてのメッセージを集めました。</p> <p>フォーラムでは、災害時でも助けあえる都筑区をテーマにトークセッションを行いました。(参加者数:160人)</p> |  |
| つづき人(びと)交流フェスタ | 2月 24 日～28日 | つづき人交流フェスタの30周年企画として、トークセッションを実施しました。5つの団体のパネリストが、30周年のキャッチコピーにある「そして未来へ」にちなみ、地域活動に触れたきっかけや都筑愛について語りました。(参加者数:パネル展47団体、ワークショップ20団体、交流会40名) |  |
| エコ活フェア | 3月 2 日 | <p>区民一人ひとりが温暖化対策の重要性を認識し、自然と環境にやさしい行動をとるライフスタイルの定着を目的として、親子を対象とした体験型環境イベントを開催しました。(参加者数:200人)</p> <p>区制30周年を記念し、都筑の未来のために取り組むエコな行動にシールを貼ってもらう特別企画を実施しました。</p> |  |

| | | | |
|---|--------------|--|--|
| 季節の魅力 PR 動画「めぐる季節に出会える都筑」 | 4月 16 日 | 区制30周年を迎えるにあたり、季節の風景や地域でのにぎわいの様子をまとめた動画を作成しました。また、区ウェブページでは動画内で登場する公園やイベントの紹介を掲載しました。 | |
| 都筑区民児協 30周年記念パネル展 | 5月9日～15 日 | 5月12日の「民生委員・児童委員の日」に合わせて、区民児協30周年のパネル展を実施しました。例年行っている各地区での活動紹介に加えて、30年間活動されている委員のインタビュー、区民児協30年の歴史をまとめた展示を行いました。(来場者数: 820人) | |
| 都筑区水と緑 の散策マップの リニューアル | 6月3日 | 区制20周年を記念して「都筑区水と緑の散策マップ作成検討会」の皆様と協力し作成した「都筑区水と緑の散策マップ」をリニューアルしました。今回の改訂では、地域の皆様にご協力いただき、写真や名所の更新等を行いました。 | |
| 彩(いろどり) のガーランド | 6月 | 手で持てる大きさのガーランドを作成し、自治会町内会や都筑区商店街連合会、区民利用施設等に配布しました。作成したガーランドは、壁面への貼付のほか、記念撮影に使用いただきました。 | |
| 2024 親子で 楽しむ！健口 フェスティバルi n TSUZUKI | 6月 16 日 | 区制30周年を記念し、ノースポート・モールを会場に、都筑区役所と都筑区歯科医師会がノースポート・モール、無印良品ノースポート・モール港北と連携し、親子で楽しみながらお口の健康について考えるイベントを大規模に開催しました。(参加者数:400人) | |

| | | | |
|---|------------------|--|---|
| 令和6年度 都筑区防災・減 災講演会 | 7月3日 | <p>区民一人ひとりの防災意識向上のため、防災・減災講演会を開催しました。</p> <p>講師として特定非営利活動法人日本トイレ研究所の加藤篤様にご登壇いただき、災害時のトイレ問題についてお話しいただきました。(参加者数: 260人)</p> |  |
| 区制 30 周年 記念基調講演 「都筑区の緑道 の設計者がそ の原点と今後 への思いを語 る」 | 7月6日 | <p>都筑区の緑道の設計者である上野泰様に当時の緑道の設計思想や、今後の活性化と活用等の内容で講演いただきました。(参加者数: 186人)</p> |  |
| my つづき Instagram キ ャンペーン | 7月26日～ 12月31日 | <p>都筑区での日常、都筑区につながることについて、ハッシュタグ「#my つづき」をつけてInstagramで投稿いただきました。キャンペーンを開催し、2,271人にご参加いただきました。</p> <p>実施にあたっては、区内障害者支援施設のカプカプ川和にロゴの題字作成を依頼したほか、区に縁ある企業様による御協賛品、区内障害者支援施設のお菓子等を景品にするなど、都筑区の地域資源を活用しました。</p> |  |
| はま菜ちゃん 料理コンクール 「都筑区長賞」 | 7～12月 | <p>例年、市内小学生を対象に、指定された野菜を使った給食レシピを考案してもらう「はま菜ちゃん料理コンクール(みどり環境局主催)」において、通常の入賞作品6作品に加え、区制30周年を記念して「都筑区長賞」を設けました。</p> <p>審査の結果、「コマツなんちゃってチンジャオロース」を考案した都田西小学校3年生が受賞し、受賞児童に表彰状及び副賞を贈呈しました。入賞レシピは今後、区内の学校給食での提供を検討しています。</p> |  |

| | | | |
|---------------------------|------------------|--|---|
| 食中毒キャンペーン | 7月 31 日 | <p>生活衛生課と都筑区食品衛生協会は、区民の皆様に食品衛生に関心をもっていただけるよう「食中毒予防キャンペーン」を実施しています。</p> <p>モザイクモール港北にて食肉を十分に加熱することや、よく手を洗うことなどについて呼びかけを行いました。</p> |  |
| みやーごとちゅーずのおでかけ図書館 | 8月 15 日 | <p>都筑図書館と都筑区役所が協力し、区内の各所に出向いて本の魅力を伝える「みやーごとちゅーずのおでかけ図書館」をららぽーと横浜で開催しました。図書館司書やボランティアの方によるおはなし会も行い、多くの方に足を運んでいただきました。</p> |  |
| 都筑消防団活動写真展 | 8月 23~28 日 | <p>都筑区の発足とともに組織し、区民の皆様の安全・安心を日夜守っている都筑消防団の活動を紹介するため、写真展を開催しました。</p> |  |
| 都筑郵便局との連携による区制30周年PRステッカー | 8月 26 日~12月 31 日 | <p>日本郵便株式会社都筑郵便局と連携し、都筑区制30周年及びGREEN × EXPO 2027のPRのため、都筑郵便局が保有する全ての郵便車両にオリジナルステッカーを貼付しました。</p> |  |
| 横浜ビー・コルセアーズと連携したPR | 8月 27 日 | <p>横浜ビー・コルセアーズの須藤 昂矢(すどう こうや)選手に一日区長に就任していただき、都筑区制30周年を一緒に盛り上げていただきました。</p> |  |
| 「キッズ」「学童」作品展 | 9月 12~16 日 | <p>放課後キッズクラブ・児童クラブを利用することもたちの作品を展示了しました。都筑区制30周年を記念して「私たちの都筑区」をテーマに、多くの作品を制作いただきました。</p> |  |

| | | | |
|-----------------------|----------------------------|---|---|
| 子どもたちが学ぶ伝統楽器体験ワークショップ | 9月 23 日 | 地域に根づく伝統文化の共有と次世代への継承という観点から、和楽器(琴・小鼓・琵琶・口琴)体験と本格的な演奏の鑑賞ができるワークショップを都筑区在住・在学の小・中学生(69人参加)を対象に横浜市歴史博物館で開催しました。 |  |
| 都筑区制 30周年記念 最長寿ペット表彰式 | 9月 26 日 | 動物愛護及び適正飼育について区民の皆様に理解と関心を深めていくため、毎年「動物愛護週間」として啓発事業を行っています。今回、区制30周年を記念して、最長寿ペットの表彰式を開催しました。 |  |
| 都筑区ピンクリボンキャンペーン | 10月 5 日 (10月1日～10月 31日) | 都筑区制 30 周年を記念し、ららぽーと横浜よりイベントスペースの無償貸与を受け、施設内のイベントスペースで、乳がんしこり体験やパネル展示をしました。(参加者数:105 人) また、10月のピンクリボン月間に合わせて、都筑区役所や関係機関、関係団体が衣類や小物にピンク色のものを取り入れるサムシングピンクの取組を行いました。(参加団体:8団体) |  |
| 都筑区制 30周年記念キッズスタンプラリー | 10月 26 日 ～11月 30 日 | 都筑区内の子育て支援関連施設(子育て支援センターPopola、市立保育所、子育てひろば、こどもログハウス等)を巡るスタンプラリーを開催しました(参加者数:約4,000人)。 スタンプラリーをきっかけとして区内に多数ある施設を知り、利用していくことで、地域で安心して子育てができる環境の醸成につなげました。 |  |
| 「都筑愛」グッズ | 11月～12月 | 区制 30 周年を記念して「都筑愛」グッズを作成し、式典等の各種行事で配布しました。 【グッズ】 ステッカー/手ぬぐい/エコバック/栄 |  |

| | | | |
|---|---|--|---|
| つづきてくべくスタンプラリー | 11月1日～30日 | <p>都筑区ならではの公園・緑道を巡り、自然あふれる魅力を再発見するスタンプラリーを開催しました。(参加者数:427人)</p> <p>イベントの実施にあたっては、手軽に参加できるよう、参加者のスマートフォンを活用したデジタルスタンプラリーとしました。</p> |  |
| 都筑区制 30周年記念給食における記念品の配付(若手職員による区内プロジェクト) | 11月1日 11月6日 11月25日 | <p>区内市立小学校(※)において、区内産の小松菜を使用した区制30周年記念給食「つづきあいちゃんカレー」を実施するとともに、区内市立小学校の全校児童に若手職員による区内プロジェクトが考案した記念品(給食袋)を配付しました。(12,481個)</p> <p>※給食室の改築を予定していた川和小学校を除く</p> |  |
| 都筑区制 30周年記念式典 | 11月9日 | <p>都筑区のまちづくりに尽力された区民への感謝の機会として式典を開催しました。式典は二部制で行い、第一部では区民栄誉賞等の表彰式や感謝状の贈呈式、第二部では劇団かかし座による多世代の人が楽しめる公演を行いました。</p> |  |
| 都筑区庁舎ガーデンのリニューアル | 11月9日 (第一段階) 令和7年 2～3月 (第二段階) | <p>区制30周年のレガシーとして、また、花や緑とのふれあいからGREEN×EXPO 2027をより身近に感じていただけるよう、区の花「サクラソウ」をはじめとした花の植栽を行うなど、都筑区総合庁舎駐輪場上のガーデンをリニューアルしました。</p> <p>第二段階として、区の名前を冠したバラである「ローザつづきく」の移植や区内小学生による花植えイベント、誘導サインの設置を行いました。</p> |  |
| 横浜ビー・コルセアーズ YOKOHAMA CITY DAY 「都筑区制 30周年記念 都筑区応援 Day」 | 11月10日 | <p>都筑区制30周年を迎えることを記念し、横浜国際プールで横浜ビー・コルセアーズ YOKOHAMA CITY DAY「都筑区制30周年記念 都筑区応援 Day」を開催しました。(来場者数:約4,800人)</p> |  |

| | | | |
|---------------------------|---------|---|--|
| 都筑区制 30 周年記念 eco チャレ 2024 | 11月16日 | 区制 30 周年を記念し、区内の商業施設や大学、メイドインつづき企業、新鮮な横浜野菜や都筑野菜を取り扱う企業と連携し、子どもから大人まで楽しみながら“今日からできるエコな行動”を学ぶイベント「eco チャレ 2024」を開催しました。(参加者数:約 1,000 人) | |
| つづきユースフェスティバル | 11月23日 | <p>青少年の自己表現機会の創出を目的として、区内中高生が吹奏楽・ダンス等を披露するイベントを開催しました(出演者数:約490人、来場者数:約 1,100人)。</p> <p>区民ホールにおける展示では、30周年記念のガーランドやポスターも掲示しました。</p> | |
| ～福祉農園～ 障害者と地域の共生フェスタ | 12月3～5日 | 障害及び障害のある人に関する理解を促進するため、区民ホールで共生フェスタを開催しました。区内の障害者施設や農福連携の取組を紹介したパネル及び金澤翔子さんの書「都筑愛」を展示しました。また、区制 30 周年を記念して「つづき あい」をテーマに作品を募集し、フォトスポットコーナーを設置したほか、自主製品の販売ブースを出店しました。来場者には「都筑愛」ステッカーを配布しました。(参加者数:約 200 人) |   |
| ドイツクリスマスマーケット in 都筑 2024 | 12月7～8日 | 区民とドイツの方との文化理解や相互交流を目的として、「ドイツクリスマスマーケット in 都筑」を開催しました。都筑区制 30 周年の周知のため、30周年記念バッケや都筑愛の栄を配布しました。 | |

| | | | |
|------------------------------|--------|---|---|
| フレイル予防・健康づくり講演会「いつまでも楽しく歩こう」 | 12月9日 | 「認知症と介護、歩いて予防」をテーマに、都筑区制30周年を記念し、ポールウォーキング開発者である杉浦伸郎先生を講師にお迎えし、例年より規模を拡大し、都筑公会堂にて講演会を開催しました。講演会の前後には区民ホールにおいて健康チェックイベントも同時開催しました。(講演会参加者数:296人) |  |
| 令和6年度都筑区人権啓発講演会 | 12月12日 | 川村エミコさんを講師に迎え、幼少期のいじめなどの嫌な思い出エピソードをもとに、今の私が輝いていると感じられる理由などをお話いただき、都筑区人権啓発講演会を開催しました。(講演参加者数:540人) |  |

【参考】民間企業等との連携について

| 民間企業等 | 時期 | 取組内容 |
|----------------------------------|--|--|
| 横浜 DeNA ベイスターズ | <特別観戦招待日> 5月30日 6月4日～6日 <ブース出店> 6月4日 | 神奈川県に本拠地を移転して70周年目を迎える横浜DeNAベイスターズと、都筑区を含めた周年を迎える県内自治体が連携し、特別観戦招待企画等を実施しました。 都筑区は、招待日にあわせて横浜スタジアムに区ブースを設置するとともに、来場者にエコバッグ等の周年グッズを配付し、多くの方に区制30周年をPRしました。 |
| 東急不動産株式会社 東急不動産 SC マネジメント株式会社 | 8月29日 | 区制30周年という節目に区としてさらなる発展を目指し、子育て支援をはじめとする幅広い分野で協力・連携し、地域の課題の解決やより一層の活性化、区民サービスの向上を図るために、新たに区内の大型商業施設「ノースポート・モール」を運営する東急不動産株式会社、東急不動産SC マネジメント株式会社と「つながり」「活力と魅力」「安心」を実感できるまちの実現に向けた連携協定連携協定を締結しました。 |
| 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 (横浜にぎわい座) | 9月1日～7日 | 都筑区に在住、在勤、在学の皆さんに、区民優待デーとして当日券を特別価格で販売しました。 区民優待デーでは、都筑区制30周年コーナーを設置し、周年関連イベントのチラシ配架等による区制30周年のPRを行いました。 |

| | | |
|-----------------------------|--|---|
| 三井不動産商業マネジメント株 (ららぽーと横浜) | 10月 | 都筑区が実施するイベントのスペースとして、ららぽーと横浜内のイベントスペースを無償で貸出しました。 (実施した取組) ・自治会町内会加入促進パネル展 ・ピンクリボンイベント |
| 横浜マリノス株式会社 | 10月18日 | 市内で周年を迎える区を対象に、区民等の特別観戦招待企画等を実施しました。 |
| 横浜市ふるさと歴史財団 (歴史博物館) | <企画展> 11月23日～ <パネル展> 10月25日～31日 | 都筑区及び青葉区の区制30周年を記念し、歴史博物館が両区の歴史に係る企画展を実施しました。 また、企画展に先立ち、区庁舎1階区民ホールにてパネル展を実施します。 |

(2) ロゴマーク使用許可一覧

申請期間 令和5年12月1日から令和6年12月31日まで

申請数 68件

(内訳:自治会町内会10件、地域団体37件、地域施設8件、民間13件)

| No. | 団体名 | 使用用途 |
|-----|----------------------|--|
| 1 | 茅ヶ崎南 MGRCS 連合自治会 | 連合自治会内の活動内容を住民に説明するパワーポイントの中で、来年、都筑区が30周年を迎えることを、住民に知っていただくため |
| 2 | 都筑区連合町内会自治会 | 自治会町内会向けの資料にロゴマークを組込むことにより、都筑区制30周年の周知及び機運醸成を図るため |
| 3 | 根岸自治会 | 根岸自治会定例会時の配布資料、及び回覧物等に、ビジュアルな印刷物として「都筑区制30周年記念ロゴマーク」を掲載し、都筑区制30周年を地域の人々と共に祝いする取り組み |
| 4 | 池辺町連合自治会 | 連合自治会定例会時の配布資料、及び回覧物等に、ビジュアルな印刷物として「都筑区制30周年記念ロゴマーク」を掲載し、都筑区制30周年を地域の人々と共に祝いする取り組み |
| 5 | 都筑区制30周年記念アマチュア無線クラブ | 都筑区制30周年記念事業に合わせ、都筑区を国内、海外にアピールするためのアマチュア無線局の開設のため |
| 6 | ビーコルCUP実行委員会 | 都筑区中学校選抜第10回ビーコルCUPに使用するユニフォーム作製のため |

| | | |
|----|--------------------|--|
| 7 | 都筑をガイドする会 TGA | イベント「ガイドと共につづきを歩こう」の参加者に都度『都筑区制 30 周年記念』の年であることを知らせ、共にこの記念を祝い、盛り上がりの一助になるため |
| 8 | 都筑区サッカー連盟 | 都筑区制 30 周年の記念大会として都筑区サッカー連盟少年委員会が主催する少年・少女サッカー大会の賞状等に記念マークを印刷するため |
| 9 | 新栄地域ケアプラザ | 担当エリアにお住まいの地域の方に、区制 30 周年をお知らせするため |
| 10 | 東山田地域ケアプラザ | 自主事業や地域活動を行う中で区制 30 周年を祝い、周知していくため |
| 11 | つづき交流ステーション | つづき人交流フェスタにてグループを知ってもらうためのクイズを実施。そのクイズの設問に、ロゴマークを出題するため |
| 12 | 都筑区連合町内会自治会 | 自治会町内会向けの都筑区制 30 周年記念のぼり旗にロゴマークを組込むことにより、都筑区制 30 周年の周知及び機運醸成を図るため |
| 13 | 特定非営利活動法人都筑文化芸術協会 | 「都筑区制 30 周年記念イベント 五大路子『横浜ローザ』」のチラシ、プログラム等の印刷物で使用し、都筑区の 30 周年と一緒に盛り上げるため |
| 14 | 都筑ダンス＆パフォーマンス実行委員会 | 【ダンス＆パフォーマンス TSU・ZU・KI 2024】のチラシ、パンフレットで使用し、都筑区の 30 周年と一緒に盛り上げるため |
| 15 | 都筑区スポーツ協会 | 都筑区スポーツ協会が発行する印刷物等に都筑区制 30 周年記念ロゴを印刷し、区制 30 周年の周知およびスポーツ協会について、認知度向上のため |
| 16 | 荏田南連合自治会 | 荏田南連合自治会で作成している地域カレンダーへ使用するため |
| 17 | 国際総合企画横浜 | ・都筑区の大きな節目を盛り上げる企画の一つとして、弊社が長年実施してきた撮影イベントを区民(特に幼少期の子どもたち)に体験してもらうため ・ロゴマーク入りの写真や成果物(無料提供品)を通じて、乳幼児を含む幅広い世代に「都筑区制30周年」という認識を広めていくため |
| 18 | センター南商業地区振興会 | センター南春まつりで使用するため |

| | | |
|----|------------------|--|
| 19 | 横浜 DeNA ベイスターズ | ・横浜 DeNA ベイスターズ神奈川移転 70 周年と区制 30 周年の取り組みに際してのリリースなどで使用 ・企画「球団神奈川移転 70 年目～ありがとう神奈川。これからも共に。」の取り組み～を周知するため、ポスター や映像等に利用 |
| 20 | ヘルスマイト | ヘルスマイトの作成する総会資料及び印刷物への掲載を通じて周知するため |
| 21 | 都筑区ふるさとづくり委員会 | 都筑区ふるさとづくり委員会の資料や区制 30 周年を PR する事業にロゴマークを組込むことにより、区制 30 周年の周知及び機運醸成を図るため |
| 22 | 仲町台商業振興会 | 仲町台商業振興会主催イベントの取り組みに際してのポスター や会場案内などで使用するため |
| 23 | 仲町台商業振興会 | 地域の記念日を仲町台商業振興会の行事やイベントを通じた地域活性化のため |
| 24 | みなきたマルシェ | 商店街のようなコミュニケーションの場づくりをしている「みなきたマルシェ」が、都筑区制 30 周年の機運を醸成するために「ヨコハマコーヒーマルシェ」と初コラボをすることを記念して開催するため |
| 25 | 中川駅前商業地区振興会 | 都筑区各種商業振興会イベントで広報し積極的に活用し都筑区制 30 周年を祝い、区民のみなさまが都筑区制 30 周年を祝うため、また都筑区制 30 周年の機運を醸成するため |
| 26 | 都筑軽音楽文化協会 | 当団体の主催する「リフレッシュコンサート 2024」の PR ツール等へロゴマークを使用するため |
| 27 | つづき MY プラザ | 当団体の主催する「はあと de ボランティア」本コースおよびプレコースのチラシ等へロゴマークを使用するため |
| 28 | 勝田茅ヶ崎地区連合町内会 | 町内会資料にロゴマークを組込むことにより、都筑区制 30 周年の周知及び機運醸成を図るため |
| 29 | 都筑区サッカー連盟 | 都筑区制 30 周年の記念大会として都筑区サッカー連盟少年委員会が主催する少年・少女サッカー大会の賞状に記念マークを印刷するため |
| 30 | 都筑オーケストラ | 都筑オーケストラ第 44 回定期演奏会を行うため |
| 31 | 都筑区スポーツ推進委員連絡協議会 | 都筑区スポーツ推進委員連絡協議会が第 24 回都筑区 グランドゴルフ大会において、区制 30 周年を PR する事業にロゴマークを組込むことにより、都筑区制 30 周年の周知及び機運醸成を図るため |
| 32 | 都筑里山俱楽部 | 主催している「バラまつり 2024」の案内板に使用するため |

| | | |
|----|----------------------|--|
| 33 | 特定非営利活動法人都筑文化芸術協会 | つづきジュニアストリングスコンサートのお知らせチラシ作成のため |
| 34 | 仲町台地区センター | 地域住民が参加する『こどもまつり』のご案内チラシ等に都筑区制30周年記念ロゴマークを使用することにより、広く地域の方に都筑区制30周年を周知するため |
| 35 | 北山田地区センター | 近隣公共施設を巡るスタンプラリー用の広報チラシ兼スタンプ台紙へロゴマークを使用する事で、イベント対象である小学生ファミリーにも区制30周年を周知するため |
| 36 | 仲町台地区センター | 地域住民が参加する『こどもまつり』のご案内チラシ等に都筑区制30周年記念ロゴマークを使用することにより、広く地域の方に都筑区制30周年を周知するため |
| 37 | 横浜にぎわい座 | 横浜にぎわい座九月興行「横浜にぎわい寄席」都筑区民優待チケットのため |
| 38 | 都筑区サッカー連盟 | 都筑区制30周年の記念大会として都筑区サッカー連盟少年委員会が主催する少年・少女サッカー大会の参加賞に記念マークを印刷するため |
| 39 | 都筑区商店街連合会総会 | 都筑区商店街連合会資料にロゴマークを組込むことにより、都筑区制30周年の周知及び機運醸成を図るため |
| 40 | 星空のコンサート運営委員会 | 第26回 星空のコンサート(令和6年8月31日開催予定)のポスター、チラシ、プログラムなどに掲載し、都筑区30周年を広く告知するため |
| 41 | 新栄地域ケアプラザ | 第1回横浜市新栄地域ケアプラザ運営協議会の配布資料に使用することで、参加者へ周知を行うため |
| 42 | 日本ゼネラルフード株式会社 | ・横浜野菜を広めるため ・SDGsに貢献するため |
| 43 | 東山田連合町内会 | 東山田連合町内会の「東山田納涼夏祭り」の広報等において、区制30周年を祝い地域の一体感と住民参加の意欲を高めるため |
| 44 | 株式会社横浜都市みらい | センター北の商業施設で共同開催するイベントについて、告知ポスターへ30周年記念ロゴマーク使用するため |
| 45 | 株式会社東急モールズデベロップメント | 「メイドインつづき」と実施するものづくりワークショップ「サステナブルフェア」の広報媒体に使用するため |
| 46 | タウンセンター子育て地蔵まつり実行委員会 | 「タウンセンター子育て地蔵まつり」のチラシへの掲載するため |
| 47 | 茅ヶ崎南MGCRS連合自治会 | 茅ヶ崎南MGCRS連合自治会夕涼み会のチラシやMAPに使用するため |
| 48 | センター南商業地区振興会 | センター南イルミネーション点灯式のポスターやチラシに掲載するため |

| | | |
|----|-----------------|---|
| 49 | センター南商業地区振興会 | センター南秋まつりのチラシ等に掲載するため |
| 50 | 荏田南文化祭実行委員会 | 荏田南文化祭のチラシに掲載し、都筑区30周年を広く告知していくため |
| 51 | 横浜DeNAベイスターズ | 横浜DeNAベイスターズの企画である「球団神奈川移転70年目～ありがとう神奈川。これからも共に。～」の取り組みの一環として、周年を迎える神奈川県内自治体の一つである都筑区と連携し、ポスター・映像による周知により一層お祝いムードを盛り上げていくため |
| 52 | みなきたマルシェ | 商店街のようなコミュニケーションの場づくりをしている「みなきたマルシェ」が、都筑区制30周年の機運を醸成するために「夕涼みTHEBIG」の企画で「都筑クイズ」のスタンプラリーを開催するため |
| 53 | 横浜市歴史博物館 | 青葉区都筑区区制30th記念企画展「丘のよこはま-近代の村の歴史と暮らし-」の印刷広報物に使用するため |
| 54 | 池辺町中里自治会 | 自治会のチラシや定例会書類等に載せて、区制30周年を地域の皆さんに知らせるため |
| 55 | 都筑区ふるさとづくり委員会 | 第30回都筑区民まつりのポスター及びパンフレットにロゴマークを組込むことにより、都筑区制30周年の周知及び機運醸成を図るため |
| 56 | 横浜ロックサークル | 横浜ロックサークルが主催する「第30回都筑ポップフェスティバル」イベントでの配布チラシにロゴマークを使用するため |
| 57 | 白鳥学園 | 都筑区の後援事業として都筑公会堂及びスキップ広場で開催するダンス・バレエ・音楽の祭典を円滑に実施するため |
| 58 | 都筑オーケストラ | 「都筑区オーケストラ第45回定期演奏会」のチラシ・ポスター・プログラムに印刷するため |
| 59 | 中川西地区センター | ・都筑区30周年を祝し、同じ11月の都筑区のイベントとして相乗効果を狙うため ・都筑区30周年を祝し、都筑区の歴史と緑道をたどり、地元都筑区への愛着を深めるため |
| 60 | NPO法人荏田南はまっ子ランド | 都筑区放課後キッズクラブ作品展にて、児童がロゴマークを使用した作品を作ることにより、広く児童のみならず保護者にも都筑区30周年を周知するため |
| 61 | 北山田こどもクラブ | キッズ・学童作品展の展示に活用するため |
| 62 | センター南駅ピアノ運営委員会 | 10月1日開催の「セン南ピアノ・コンサート」を都筑区制30周年を祝うものとするため、開催場所に掲出するポスターと当日配布のフライヤーに掲載するため |

| | | |
|----|----------------|---|
| 63 | センター中央文化祭実行委員会 | 近隣施設・都筑区内活動団体合同での祭開催のため |
| 64 | 東京都市大学図書館 | 横浜キャンパス図書館所蔵の都筑区に関連する本を館内展示し、学生に利用を促進するため |
| 65 | 都筑区制 30 周年庁内部会 | 絵画展示応募者への参加賞として記念品を贈呈。その記念品にロゴマークを印刷するため |
| 66 | 仲町台地区センター | 仲町台地区センターまつりステージにおいて、都筑区クイズを出題し、その中で区制 30 周年を紹介する問題の答えとして使用し、広く周知するため |
| 67 | 横浜ビー・コルセアーズ | 横浜国際プールで開催する越谷戦「YOKOHAMA CITY DAY 都筑区」のイベント告知画像で使用するため |
| 68 | ポトス | 就労継続支援 B 型事業所における生産活動の一部として今回のマンホールのアクセサリー作りを行い、利用者に支払う生産活動収入に充てる事や利用者と地域との繋がりをより深める機会創出のため |

(3) メインビジュアル



メインビジュアルを活用した展示
(オクタルミナ)

※この報告書に記載されたイベントの参加者数については、主催者発表によるものです。

都筑区制 30 周年記念ベンチの寄付について

都筑区制 30 周年を区民の皆様と一緒に祝うため、ふるさとづくり委員会として協賛金を募集し、都筑区懇話会、都筑区商店街連合会をはじめ、多くの企業・団体・個人の皆さまの多大なる御協力をいただき、想定を大幅に上回る御協賛をいただきました。地域の皆さまの都筑区への想いを感じるとともに、改めまして御礼申し上げます。

協賛金については、区制 30 周年記念動画の制作や小学校と連携した装飾物（ガーランド）の作成に加えて、都筑区制 30 周年記念事業部会にて検討し、地域に役立ち、30 周年のレガシーとなるものとして、ベンチを寄付しました。

1 寄付概要

寄贈品：都筑区制 30 周年記念ベンチ 6 台

寄贈日：令和 7 年 3 月 28 日（金）



2 贈呈式

令和 7 年 4 月 4 日（金）に吉野富雄様（都筑区ふるさとづくり委員会委員長）、
村田輝雄様（都筑区懇話会会長）、木伏慎治様（都筑区商店街連合会会长）よ
り佐々田賢一（都筑区長）に贈呈しました。



江川せせらぎ緑道内にて



仲町台駅前にて

3 設置場所

設置場所については、多くの区民の皆さまにご使用いただける場所として、(1)～(3)は都筑区連合町内会自治会の皆さまより、(4)～(6)は都筑区懇話会及び都筑区商店街連合会の皆さまに選定いただきました。

(1) 山田富士公園内（横浜市都筑区北山田7丁目 付近）



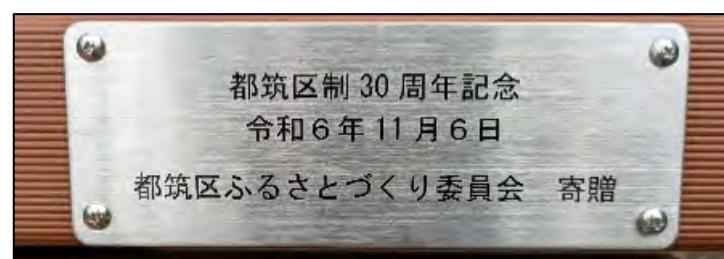
(2) 鴨池公園内（横浜市都筑区荏田東3丁目 付近）



(3) 江川せせらぎ緑道内（横浜市都筑区東方町 付近）



【(1)～(3)プレートデザイン（都筑区連合町内会自治会 選定）】



(4) 中川駅周辺（横浜市都筑区中川1丁目 付近）



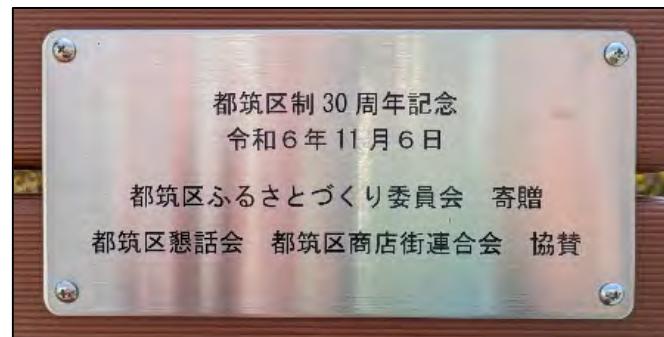
(5) センター北駅周辺（横浜市都筑区中川中央1丁目 付近）



(6) 仲町台駅周辺（横浜市都筑区仲町台1丁目 付近）



【(4)～(6)プレートデザイン（都筑区懇話会、都筑区商店街連合会 選定）】



【設置場所一覧概要図】



【仕様】

品名・品番：エフライン FL001A-SM-HS-RD

材質：再生木材

サイズ：W1800×D591×H750mm

重量：80kg

※ 各ベンチは、専用PC基礎（SF-00001）を用いて接地面に固定

詳細は下記HPをご参照ください。

(URL : https://www.city.yokohama.lg.jp/tsuzuki/kurashi/kyodo/manabi/kyodo_shien/furusatodukuri.html)



御協賛誠にありがとうございます。

都筑区ふるさとづくり委員会

都筑区制30周年記念事業
御協賛企業・団体・個人の皆さん



都筑区懇話会



都筑区商店街連合会

サカタのタネ

PASSION in Seed



千代田建設株式会社



BOSCH



医療法人社団 つづき病院 若葉会 介護老人保健施設 若葉が丘



KODERA グループ

こづか株式会社

有限会社大興資源 株式会社大興リサイクル

HRS ヒロセ電機株式会社

株式会社AOKIホールディングス



工藤建設株式会社



昭和大学横浜市北部病院



大和証券 センター南営業所



northport ノースポート・モール



MOSAIC MALL モザイクモール港北



学校法人 桐蔭学園



ITSCOM 人と、街と、世界と、つながる。イツコム



CES Core Electronic Systems



不動産の大健商事(株) 住み続けたい街へ



ハウスワーカ横浜 住まいのすべてがここにある



高級米菓製造 株式会社美濃屋あられ



JA横浜横浜農業協同組合



株式会社 アルト工業



都筑事業所防犯協会



イーグルス・ゴルフ 支配人 田丸 隆一



アポロテック 株式会社



おやこの広場 ぶらっとカフェ・つづき・かわわ



株式会社 カモシダ



(有)サンケイ自動車



城田地所 株式会社



第一塗装工業 株式会社



トップファーマシー



烟澤 健一



有限会社 三留石材店

株式会社 リップクラッシャイ

金子保商事 都市と緑の共生の街

港北TOKYU S.C.

東京都市大学 TOKYO CITY UNIVERSITY

Panasonic パナソニックグループ 横浜事業所

祝! 区制30周年
益々のご発展を心よりお祈り申し上げます

京セラ株式会社 横浜事業所

第一カーボン株式会社
URL <http://www.delchi-carbon.co.jp/>

都筑軽音楽文化協会

水野クリニック
介護老人保健施設
都筑ハートフルステーション

横浜都筑ライオンズクラブ
ライオンズは地域のために奉仕します

都筑を元気に
エナジーハマー!!

株式会社 SOUGOU

都筑区連合町内会自治会

プロフェッショナル
ビューティ&ウェルネス専門職大学
都筑区制30周年おめでとうございます。

ヤマザキ
山崎製パン(株)横浜第二工場

金光商事 株式会社

村田 輝雄

セントラル・中川中央町内会

有限会社 吉富

代表取締役 吉野 富雄

株式会社 内堀製作所

金寿興産 株式会社

代表取締役 金子宏正

サレジオ学院中学校

サレジオ学院高等学校

城南信用金庫 仲町台支店

相互電機 株式会社

セレモニーホール大成 仲町台

株式会社 司興業

代表取締役 木伏 慎治

NPO法人 都筑民家園管理運営委員会

株式会社 ティー・エス・ジー

株式会社 ミカワ精機

羽島舗道 株式会社

代表取締役 羽島 久美子

横浜市都筑スポーツセンター

YOTSUBAKO

AOKI Holdings

株式会社AOKIホールディングス
AOKI' ORIHICHI 快活 CLUB FIT 24 ANNUISRAIRE金子保商事
都市と緑の共生の街

KODAMACORPORATION コダマコーポレーション 株式会社

大和証券
Daiwa Securities センター南営業所地域とともに35年
株式会社 横浜都市みらい
あいたい・キーサウス・サウスウッドKODUKA グループ
こづか株式会社
有限会社大興資源 株式会社大興リサイクル不動産の大健商事(株)住み続けたい街へ
DAIKEN SHOJIJUNO ジュノー株式会社
CREATIVE WEDDING COMPANY

都筑区懇話会

都筑区商店街連合会
KURO

alto 株式会社アルト工業 電子回路基板設計製作

工藤建設株式会社

港北TOKYU S.C.

サカタのタネ PASSION in Seed

昭和大学横浜市北部病院

株式会社セキ・エンタープライズ
SEKI ENTERPRISE

Sodick

northport ノースポート・モール
WALL

HRS ヒロセ電機株式会社

BOSCH

MOSAICMALL 港北 モザイクモール港北

横浜銀行 港北ニュータウン南支店
Bank of Yokohama医療法人社団 つづき病院
若葉会 介護老人保健施設 若葉が丘

| | | | |
|---|------------------------------------|--|---|
| WEINS ウエインズヨタ神奈川 笑顔あふれる都筑区とともに盛りあがいていきたいです | 株式会社 エリアプロジェクト 都筑を元気に エナジーハマー!! | 公団・神奈川県宅地建物取引業協会 横浜北支部 | minamo 港北みなも |
| THE CROWN 横浜都筑 | 株式会社 三光金属 SANKOH | ジュー・テックホーム株式会社 | 新横浜グレイスホテル |
| ZUKEN The Partner For Success | 株式会社 SOUGOU | 第一カーボン株式会社 URL: http://www.dellco-carbon.co.jp/ | 大正製薬 横浜事業所 |
| 都筑区暴力団追放推進協議会 | 都筑区連合町内会自治会 | 都筑事業所防犯協会 みんなでつくろう安全・安心の街つづき | 都筑遊技場組合 |
| ハウスクリーニング 横浜 住まいのすべてがここにある | 地元の不動産なら (有)ハセガワ企画 | Panasonic パナソニックグループ 横浜事業所 | マルハソ |
| 水野クリニック 介護老人保健施設 都筑ハートフルステーション | 三井のリハウス 港北ニュータウンセンター | 高級米菓製造 株式会社 美濃屋あられ | ヤマザキ 山崎製パン(株)横浜第二工場 |
| YOKO-SOH 株式会社 ヨコソー | 横浜都筑ライオンズクラブ ライオンズは地域のために奉仕します | JA横浜 横浜農業協同組合 | |
| 神奈川中央住宅 株式会社 | 金光商事 株式会社 | 京セラ株式会社 横浜事業所 | 株式会社 野村総合研究所 |
| 株式会社 ハウゼ 代表取締役 漆澤 民治 | 有限会社 吉富 代表取締役 吉野 富雄 | | |
| イーグルス・ゴルフ 支配人 田丸 隆一 | 中央大学附属横浜中学校・高等学校 | YOTSUBAKO | |
| 有限会社 イズミサービス 代表取締役 小泉 武 | 有限会社 井上園 | 岩崎造園 株式会社 | オーケー(株) ディスカウントセンター港北店 |
| おやこの広場 ぶらっとカブ・つづき・かわわ | 介護老人施設 あすなろ | 株式会社 貝塚造園 | かっすい亭 |
| 一般社団法人 神奈川県自動車販売店協会 | 金寿興産 株式会社 代表取締役 金子宏正 | 株式会社 カモシダ | 神奈川県自動車整備 港北支部 |
| (株)サウンド・エム | 有限会社 佐久間商店 | サレジオ学院中学校 サレジオ学院高等学校 | (有)サンケイ自動車 |
| 重田建設企業(株) | 芝信用金庫 藤が丘支店 | 株式会社 清水商工 | 有限会社 三興 |
| 城田地所 株式会社 | 世纪東急工業 株式会社 | 関商事 株式会社 代表取締役 関 貞人 | セレモニーホール大成 仲町台 |
| 株式会社 タニヤマ技研 代表取締役 斎藤 季志 | 株式会社 中越工業 | 株式会社 司興業 代表取締役 木伏 健治 | 都筑区スポーツ協会 |
| 特定非営利活動法人 つづきみ区民協会 | 都筑区薬剤師会 | 都筑クラブ | 特定非営利活動法人 都筑里山俱楽部 NPO法人 都筑民家園管理運営委員会 |
| 東急建設(株) 田園都市営業所 | トップファーマシー | なかもちっこ じゃんぶ園 | 日本ダイヤモンド 株式会社 代表取締役 山根 祐二 (株)バインクリエイト |
| 羽島舗道 株式会社 代表取締役 羽島 久美子 | 皮科 小久保医院 | 有限会社 富士忠 代表取締役 嶋村 忠夫 | 有限会社 ふじみつる商事 代表取締役 佐藤 敏一 株式会社 北都サービス |
| 有限会社 マルコ商事 | 有限会社 三留石材店 | (一社)みどり青色申告会 | 横浜交通開発 株式会社 |
| 横浜車輌工業(株) | 株式会社 横浜十番館 | 株式会社 横浜緑化 | 横浜市民共済生活協同組合 横浜リンクージ社労士事務所 戸田 一浩 株式会社 リブクラッシャイ |

ごあいさつ



本日は、第30回都筑区民まつりへの御来場、誠にありがとうございます。
いよいよ今年の11月6日に都筑区は30歳の誕生日を迎えます。1月から様々なお祝いの取り組みを行ってきましたが、この区民まつりはその中でも最大規模のイベントです。今回も多くの方々からの御協力と多くの企業・団体の方々から御賛をいただきましたことにあらためて御礼申し上げます。私たち区民の交流の場として地域の絆が深められ、「ふるさと 都筑」を感じていただければ幸いです。

都筑区ふるさとづくり委員会 委員長 吉野 富雄

本日は、第30回都筑区民まつりへお越しいただき、誠にありがとうございます。
都筑区では、今年、区制30周年の記念の年を迎え、区民の皆様、地元企業・団体の皆様と連携して「そして未来へ」のキャッチフレーズのもと、まちの発展をお祝いする様々な取り組みを行ってきました。都筑区最大のイベントである区民まつりも今回で第30回となり、地域の皆様の手づくりによるステージや模擬店、物販、体験コーナーなど、お越しいただいた皆様に30周年となる都筑区の魅力をたくさん感じていただけるおまつりになっています。どうぞ笑顔あふれる楽しい一日をお過ごしください。

横浜市都筑区長 佐々田 賢一

祝!区制
30周年

第30回 都筑区民 まつり

11/3
2024

笑顔あふれる
ふるさと都筑

10時～15時
(荒天中止・小雨決行)

会場

都筑区総合庁舎周辺・センター南駅周辺

飲食物の調理販売は、センター南駅前「砂の広場」でのみ行います。

会場周辺は交通渋滞が予想されますので、公共交通機関をご利用ください。

開催可否は当日午前7時から都筑区役所ホームページでお知らせします。

※パソコン・スマートフォンをお持ちでない方は、横浜市コールセンター

(TEL:664-2525 当日午前8時から)までお問合せください。

都筑区民まつり

検索

センター南駅
周辺

PRコーナー
物品販売(飲食物含む)
お囃子
福祉保健コーナーなど

砂の広場
飲食物調理販売

PRコーナー

物品販売(飲食物含む)

お囃子

福祉保健コーナーなど

都筑区総合庁舎
周辺・区民ホール

PRコーナー

物品販売(飲食物含む)

福祉バザーなど

すきつぶ広場
開会式、ステージ

PRコーナー

物品販売(飲食物含む)

お囃子

福祉保健コーナーなど

主催:都筑区ふるさとづくり委員会(事務局:都筑区役所地域振興課) TEL:948-2231 FAX:948-2239
共催:横浜市都筑区役所

[運営協力団体] 都筑区懇話会、都筑区商店街連合会、ジュノー株式会社、都筑消防団、都筑区環境事業推進委員会連絡協議会、都筑区青少年指導員連絡協議会、都筑区郷土芸能保存連合会

[ステージ運営協力] 都筑クラブ、都筑軽音楽文化協会 [パンフレット制作] 株式会社アーチ

